

# 「大阪湾再生」水質一斉調査について

～ 大阪湾の健康状況を知るために、8月7日 各機関が一斉に水質調査を行います ～

**水質汚濁が心配される大阪湾で、一年に一回の健康診断を行います。**

大阪湾の健康状況を確認するため、大阪湾再生推進会議<sup>1</sup>では国・自治体・研究機関などとの連携をはかり、「大阪湾再生」水質一斉調査として、一年の内で最も水質汚濁が懸念される夏場の一日を定め、一斉に水質調査を実施しています。

これまで、大阪湾の水質調査は、各機関が各々の目的に応じて個別に実施しており、云わば人間ドックのように頭の先からつま先まで、湾全体の健康状況まで確認することが難しい状況でした。

この一斉調査により、海の生き物の生息に影響を及ぼす貧酸素水塊<sup>2</sup>の発生分布など貴重なデータの取得を通じて、大阪湾の汚濁メカニズムの解明に向けて努めてまいりたいと考えています。

今回で4回目となる一斉調査では、関係行政機関はもとより、臨海部における企業や海辺で活動を行っている市民団体ともさらに協働をすすめるなど、より多様な主体との連携を図り実施いたします。



- ( 1) 大阪湾再生推進会議：  
内閣官房都市再生本部事務局、国土交通省、農林水産省、経済産業省、環境省、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、堺市、神戸市、(財)大阪湾ベイエリア開発推進機構で構成。  
事務局は、国土交通省近畿地方整備局(大阪府、(財)大阪湾ベイエリア開発推進機構が運営協力)。  
平成15年7月発足。
- ( 2) 貧酸素水塊：  
海水中の酸素がほとんどなく魚介類が生息できない水域。夏場の大阪湾奥部を中心に頻繁に確認されている。

## 1. 一斉調査実施日 平成19年 8月7日(火) (一部2、6日実施)

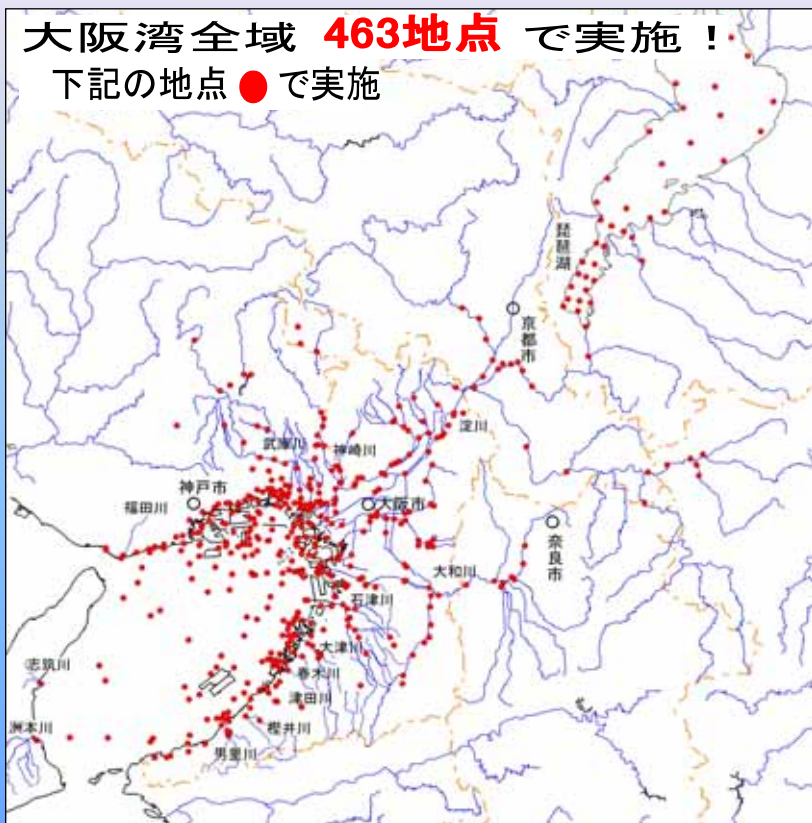
## 2. 一斉調査を行う地点

### 海上 208地点

国土交通省近畿地方整備局(港湾空港部)	- 12地点
第五管区海上保安本部	----- 19地点
大阪府環境農林水産総合研究所	----- 35地点
大阪府港湾局	----- 4地点
大阪府南大阪湾岸流域下水道事務所	--- 16地点
大阪市環境局	----- 6地点
大阪市港湾局	----- 6地点
堺市	----- 4地点
兵庫県環境局	----- 13地点
兵庫県土木局港湾課	----- 9地点
神戸市	----- 22地点
西宮市	----- 5地点
尼崎市	----- 3地点
大阪湾広域臨海環境整備センター	----- 20地点
関西国際空港株式会社	
関西国際空港用地造成株式会社	----- 4地点
阪神高速道路株式会社	----- 1地点
関西電力株式会社	----- 1地点
新日本製鐵株式会社	----- 1地点
JFEスチール株式会社	----- 1地点
東洋建設株式会社	----- 1地点
日本クニヤ株式会社	----- 1地点
大阪市立大学	----- 2地点
大阪府立大学	----- 1地点
大阪湾再生推進会議事務局	----- 20地点

### 河川 255地点

国土交通省近畿地方整備局(河川部)	--- 95地点
大阪府、兵庫県及び関係市	----- 160地点



### 3. 共通測定項目

- ・「大阪湾再生行動計画」では「魚庭(なにわ)の海」の復活を目標に掲げており、その実現に向けて生物生息指標であるDO(溶存酸素量)、塩分、水温を海域の共通測定項目に設定。
- ・大阪湾に流入する河川では、陸域などから流入する汚濁負荷の指標であるCOD、窒素、りんなどを測定。
- ・第五管区海上保安本部では、流れの調査とともに、塩分、水温、及び透明度などを測定。

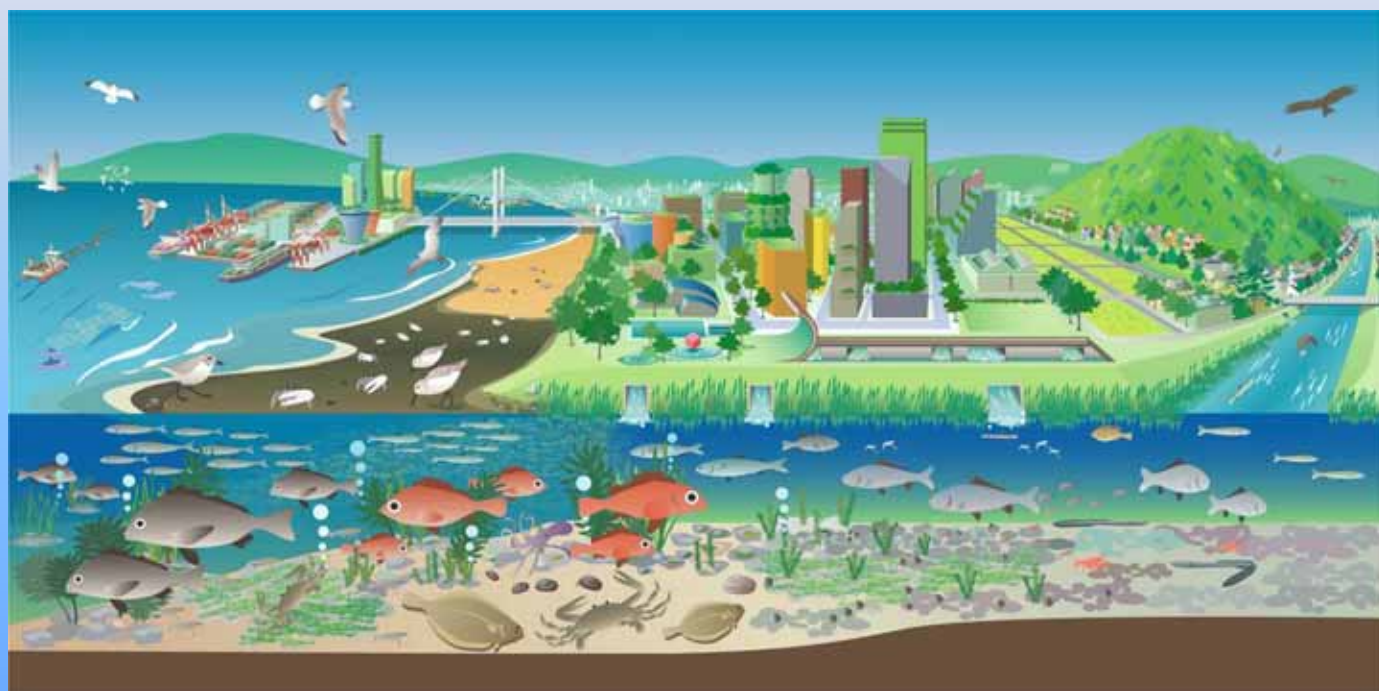
### 4. 期待される効果

- ・大阪湾全体の環境負荷の全体像の把握(貧酸素水塊の発生分布など)
- ・大阪湾の汚濁メカニズムの解明と藻場や干潟などの改善方策の効果的な対策手法の検討
- ・陸域からの流入負荷など、陸域と海域の関係の解明
- ・国、自治体、研究機関、企業、NPOによる環境モニタリングネットワークの構築等

### 5. その他

- ・現地取材を希望の方は、8月6日(月)17:00までに近畿地方整備局企画部広域計画課までご連絡ください。

近畿地方整備局 企画部 広域計画課 山本、勝井、松田  
電話番号(代表)06-6942-1141(内線3221)



大阪湾再生のイメージ

# 【大阪湾再生 水質一斉調査を取材希望の関係者の皆さんへ】



ドクターかいよう

## 「海洋環境船『Dr.海洋』による水質調査」を船上から取材いただけます。



**調査箇所**  
Dr.海洋による調査を取材

**●海洋環境船「Dr.海洋」**

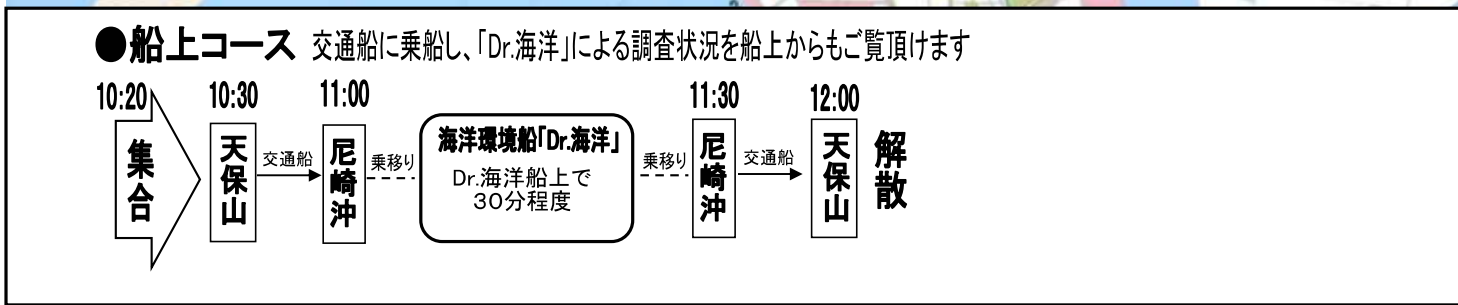
大阪湾及び播磨灘の一般海域で、ゴミや油を回収するため、老朽化した「紀淡丸」に代わり、2007年4月に就航しました。

船名の「ドクター・かいよう」には、「海洋汚染の早期発見(環境調査)や改善治療(ゴミや油の回収)を行う海のお医者さん」という意味が込められています。

(所属) 近畿地方整備局 神戸港湾事務所



**集合場所**  
交通船で調査箇所へ



## 【集合場所】

集合 天保山マーマイド岸壁  
 (「海遊館」西どなり)  
 10:20集合(10:30出航)

時間 10:30～12:00を予定

荒天時には調査を延期する場合があります。  
 (雨天時決行)

(問い合わせ)  
 近畿地方整備局 企画部 広域計画課 松田  
 電話番号(代表)06-6942-4090(直通)



# 参加者募集中

「第4回大阪湾水質一斉調査  
(平成19年8月7日実施)」  
連動企画

## “大阪湾水質一斉調査マップ”

～あなたの見た「大阪湾水質情報」を募集しています～

ホームページアドレス (<http://www.o-bay.or.jp/news/sankaku.html>)



「大阪湾の調査」よく見て！写真を撮って

地図をクリックして、情報のある場所にリボンをつける

リボンをクリック

大阪湾水質情報の内容

水質一斉調査市民参画マップ / 皆さまからの情報 (修正)

● 男里川河口 関西元気

【日時】平成17年8月2日 11:00

【海の色】少し濁ったオリーブ色

【海におい】風が吹くと磯の香りが

【海の生き物】ハマヒルガオなど海

【生息している】

【海辺で感じたこと】海の水は少し

【自由記述】海辺にはカニがたくさん生

【自由記述】海辺にはカニがたくさん生息しているのか非常に興味を持った

大阪湾  
見たこと、感じたこと

「写真を忘れずに」

**8月7日（火）頃の大阪湾の状況を教えて！**

**やり方は簡単！！**

ホームページにアクセスして「カキコまっぷ」に入力するだけ。  
入力したらすぐに見ることができます。

### 水質一斉調査とは何ですか？

「大阪湾再生行動計画（平成16年3月策定）」に基づき「大阪湾再生」のために毎年大阪湾の水質を確認するために、国（近畿地方整備局・海上保安庁第五管区海上保安本部等）、自治体（大阪府・大阪市・兵庫県・神戸市等）、研究機関、企業等が日にちを決めて一斉に水質調査を実施しています。

### カキコまっぷとは何ですか？

東京大学工学部都市工学科都市計画研究室が開発した「書き込み地図型の掲示板」で、同研究室が管理運営するサイトに設置されています。